

失われた広大な海岸林を甦らせるため 立ち上がった人たち

<とき>

9月18日(土) 午後2時～

<ところ>

国民会館 武藤記念ホール

オイスカレポート 14:05～14:55

コロナ禍のオイスカ活動現場より(ビデオ放映)

36か国で地域住民の生活向上を目指し、農業指導や青年リーダーの育成、環境保全活動を行うオイスカ

- ミャンマー クーデター後の混乱の中も ミャンマーの人々へ未来の希望を
- フィリピン 飢餓の島からシルクの島へ! 西ネグロス州バゴ研修センターの養蚕プロジェクト
- インドネシア 女性の生活改善指導プログラム パンやソーセージ作り、縫製、保健衛生も学ぶ

トークセッション 15:10～16:40

講演タイトル 松がつなぐあした～震災10年 海岸林再生の記録～



講演者 元日本経済新聞社論説委員 小林 省太氏

東京大学文学部卒。日経新聞社の記者としてウィーン支局長、パリ支局長、文化部長、論説委員を歴任。定年退職後の2016年、オイスカのアドバイザーに就任。

聞き手 オイスカ 海岸林再生プロジェクト担当者 浅野奈々穂さん

2011年3月11日に発生した東日本大震災から10年が経過しましたが、この10年の間に日本各地で大規模災害が頻発しています。災害を完全に防ぐことはできませんが、被害を少なくすることはできます。本講演では、海岸林の再生を通じた今後起こり得る災害への備えやオイスカがどのように地域との連携を進めてきたかを第三者からの視点でお伝えします。これからの防災・減災について考えるきっかけとなることを願っております。

交流会 17:00～19:00 会場:ドーンセンターレストラン(1階) 会費 5000円



オイスカとは

すべての人々がさまざまな違いを乗り越えて共存し、
地球上のあらゆる生命の基盤を守り育てようとする世界を目指して
1961年に設立されました。本部を日本に置き、
現在36の国と地域に組織を持つ国際NGOです



環境教育を行うオイスカスタッフ



フィリピン植林ボランティア派遣



海岸林再生プロジェクト つる豆取り

オイスカ活動は会員の会費や寄付金で運営しています
あなたも国際協力活動に参加できます
ご入会をお待ちしています

<申込方法>

- ①紹介者から案内を受けた方 紹介者へお申し込みください。紹介者から入場整理券をお受け取りください。
 - ②その他の方 E-mail oisca-k@nifty.com FAX 06-6244-9422 で受付します。
- ①②とも入場整理券を送付いたします。当日は必ず整理券をご持参ください。

FAX申込 06-6244-9422	
名前:	参加人数: 名
住所:	
電話:	
FAX:	
交流会への参加 17:00～19:00	
参加する	参加しない
どちらかに○をお付けください	
会費5000円は当日受付でお支払いください	



大阪府大阪市中央区大手前2-1-2 国民会館（住友生命ビル12階）
地下鉄谷町線天満橋駅 3番出口から大阪城方面へ徒歩3分

新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、会場定員の50%以内で参加者を制限します。

主催・お問合せ先 (公財)オイスカ 関西支部 大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-4-1 TEL. 06-6244-2366